

JAAF
SAPPORO

一般財団法人札幌陸上競技協会



札幌陸協情報

発行：一般財団法人札幌陸上競技協会広報委員会

平成28年4月23日発行

2016年度に向けて

会長 品田 吉博

平成28年度の競技会もいよいよ幕開けとなる季節がやってまいりました。選手の皆さんにとっては、期待と不安が交錯する中、競技会が待ち遠しく感じられていることでしょう。一人一人が冬季練習の成果を遺憾なく発揮し、素晴らしいシーズンとなることを願っています。

今年度も40を超える大会を開催いたしますが、その中で当協会が主管する大会は、南部忠平記念大会、マスターズ北海道選手権大会、国民体育大会北海道選考会、第30回記念北海道マラソン、全道高校新人大会と目白押しに開催されます。また、今年は4年に一度のオリンピック開催の年、南部大会ではリオ五輪最終選考競技会として位置づけされる予定です。選手たちにとって最高の舞台として活躍できるよう、審判会員の皆様のご支援をお願い申し上げます。

さて、私たちのライフサイクルの中で、老若男女を問わず、年齢や体力、目的に応じて主体的にスポーツに親しむことは明るく活力に満ちた生活を送る上で、極めて大きな意義を持っております。学校教育においては、クラブ活動も教育の場であり、仲間との交流の場でもあります。目標や課題達成に向けて頑張ることが、人間力向上には欠かせません。苦楽を共にし、同じ釜の飯を食べた仲間との交流は深い絆となります。私たち審判員も、このような経験を積み重ねてまいりました。

競技者やランナーの皆さんが練習活動の集大成である競技会やマラソン大会において、最大のパフォーマンスを発揮できるように最高の競技運営を心がけねばなりません。選手と一体となり、ともに高め合えることができた時こそ審判冥利に尽きると思います。指導者の皆様には指導技術やコーチング力向上の研さんを、審判会員の皆様へは審判技術の研さんをお願いし、協会発展のために引き続き変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

一般財団法人札幌陸上競技協会 2015年度 事業活動総括

飛躍への1歩へ前進(2015年を振り返り)

専務理事 志田 幸雄

年間45回の大会数(全国で一番多くの大会数ではないか?)を会員の皆様、公的施設関係者、各商社、報道関係者、学連、高体連、中体連、専門学校等々の絶大なるご支援、ご協力を頂き1歩前進への道、感謝申し上げます。

審判員数もこの3年間は2013年(260名)、2014年(246名)、2015年(305名)と今年は過去最大数になりました。これらは全日本中学陸上選手権による中学指導者、北海道マスターズ協会会員、専門学校学生等々の関係者皆さまのご指導ご協力に感謝申し上げます。

今年から実施しております、10年間ビジョン計画の1年目として計画の一つの審判員確保が少しではありますが成果として現れていることだと思います。2016年は50名目標(専門学校生等)として見込まれます。

競技力向上には選手強化と共に施設拡充が課題であります。円山競技場、厚別競技場と施設の改善は少ななされました。特に厚別競技場の風対策により逆走コースが設置されましたが、我々会員の意識・準備等により一度も実施されずに終わってしまいましたことは、課題を残してしまいました。今後対策を早急に練り、対処しなければなりません。まだまだ十分なる施設としての使用にはなっておりません。

全日本中学陸上選手権大会が開催されました。札幌市中体連陸上競技専門委員会の絶大なる指導により、大会は成功裏に終わりました。大会を支えた中学校先生方、生徒の皆さん、当協会会員の皆さまには感謝申し上げます。残念ながら中心となるべき会員の皆さまによる大会運営がなされませんでしたこと、実践の取り組みが出来ず、皆さまからご意見を頂きながら十分に解決への道へと導く事が出来なかったことの課題を残しました。

今後、日本陸連主催、全日本学生大会、東日本実業団大会等々の開催誘致には当協会が中心となり、一致団結して取り組みできるように組織改革への課題が必要でしょう。

選手強化は(10年間ビジョン計画、資料参照)1年目として、課題を追求して、具体的に分析していく努力が必要であります。特に東京オリンピックへ一人でも多くの選手が出場出来るような対策が必要です。執行部一丸となって達成するためにも、会員の皆さまのご協力をご指導を節にお願い致します。

北海道の課題である冬期間の練習出来る室内競技場、トレーニングセンター等々による「公の施設」の確保や拡充、整備についての課題改善が必要であります。

以下は、今年度の方針の総括として報告と致します。

1 外国チーム合宿誘致報告(経過)

5月から、フランス関係者へ誘致について協議(品田会長、恩村副会長、志田専務)し、札幌市観光局スポーツ部に働き掛けを致しました。

東京にて、フランスのアンギャンレ・バン市長へ依頼をする。芸術家ドミニク・ロラン氏は国際的にも有名で各種の芸術監督を務めていて、ご夫人(札幌市に小学生まで在住していたこともあり、札幌市の誘致にご協力頂く機会のチャンスで、札幌市観光局スポーツ部西田部長が上京し誘致要請。北海道庁環境生活部くらし安全局文化・スポーツ担当局長、オリンピック・パラリンピック推進室長へ今後のことについて要請。

日本選手権大会(新潟)にて、アシックスジャパン株式会社マーケティング取締役と誘致について話し合う。資料の配付を依頼、世界陸上で資料配付の承諾を快く引き受けて頂く。7月に札幌市への資料要請(世界陸上大会時に持参)。札幌市観光文化局スポーツ部西田部長・東京オリンピック・パラリンピック推進委員会から、合宿についての資料を頂く(50部)。札幌市へ日本陸連事業部長から中国チームが合宿希望があったとの報告。すでに報道によると、岐阜県がフランスと交渉中とされているが、あくまでフランスを誘致することを確認。アシックスジャパン株式会社マーケティング部長、取締役と連絡をし資料送付(50部)。世界陸上大会時にアシックスのブース開設関係

(ヨーロッパ諸国、特にフランス、ニュージーランド、イタリア、オランダ、オーストラリア等々)に資料配布。11月にフランスのアンギャンレ・バン市長が来札し、レセプション会場にて、誘致について再度依頼する。現在フランスの選挙により中断をしていますが、2月10日に札幌市と協議をし推進して行く予定であります。

2 事業実施について

- (1) 80回記念札幌選手権大会記念事業
この大会は、昭和6年(1931年)に第1回大会が開催されてから今年で、80回目を迎えることができました。今大会は、招待選手を含めて約千名の参加をいただきました。ご参加をいただきました参加者に対しまして感謝申し上げます。また、招待選手(右代)、記念タオル作成(大会役員、広告提供商社等)、審判員ポロシャツ作成、感謝状贈呈(寄付金、プログラム広告掲載商社へ)、指導者講習会(札幌市中体連との共催で、原田教育研究所代表取締役社長の原田隆史氏をお迎えし、講話とワークにより、日頃の指導のヒントにより、感動ある講習会だと言われる講習会開催を致しました。参加者は一部(生徒257名)、二部(指導者57名)、大変有意義な講習会を終えることが出来ました。中体連の先生方に感謝申し上げます。
80回記念事業実行委員会では多くの商社の方々から寄付、広告等を頂きましたことをここに報告致します。
- (2) 第3回北海道ハイテクAC杯・レディース大会
北海道ハイテクAC、産業技術学園との共催で、盛大に開催し、特別協賛(滋慶学園グループ)関係商社からの協力を頂き、今年も国内トップ選手を招いた大会を開催しました。今回は、文部科学省よりスポーツ・青少年総括官、白間竜一郎様が来札され大会についての激励のお言葉を頂きました。最優秀賞には北海道知事杯が町井愛海選手(北海道ハイテクACジュニア)が2年連続にて選ばれました。優秀選手賞として、北海道ハイテク杯、札幌陸上競技協会会長杯、北海道新聞社杯、読売新聞社杯、報知新聞者杯、日刊スポーツ杯が贈呈されました。
大会経費は産業技術学園関係団体の援助を頂き、運営費として全て賄って頂き、札幌陸協へ運営費として50万円を頂き感謝申し上げます。
- (3) 道庁、札幌陸協共催事業2015スポーツ王国北海道「第3回チャレンジ教室」親子スクールを開催いたしました。
北京世界選手権で活躍した福島千里選手や北風沙織選手、中村宏之監督、遠藤鉄雄コーチなどを講師に約140名の小学生と保護者参加のもとに札幌市厚別公園競技場で開催。参加した小学生は、日本のトップの技術を肌で感じた教室となりました。
- (4) 新事業(大会方法の工夫へのチャレンジとして)
 - ①「全国統一かけっこチャレンジ2015 in 札幌大会」円山開催
50m、100mを写真判定装置にて計時(記録証、裏面に写真つき)、子供から大人まで416名が参加した。
 - ②「厚別公園秋マルシェ」
陸上競技普及コーナーを設置(投擲物にふれる機会)、誰でも参加でき、50m、100m、(80mH)幅跳び、親子リレーを行い、デモンストレーションはハイテク専門学校の学生が担当した。特質なのは、市民、とりわけ町内会の集約の為に、出店(野菜マーケット、出店、遊び中心ゲーム等)主催者発表は約3,000人参加。
一般観衆を集約する方法は、陸上の大会にも導入の検討が考えられる。大変参考になるので、次年度はレディース大会の企画イベントとして模索したい。
 - ③ナイトラン実施の模索(アピール不足により6名の参加でした)
- (5) 10年間ビジョン計画1年目の結果状況(後掲)

2015年度 総務委員会報告

- 1 会議報告 : 別添(資料札幌陸協保管)
- 2 2015年度登録会員数 : 別添(資料札幌陸協保管)
- 3 各種大会役員派遣報告
 - (1) 第49回青梅マラソン
派遣日時 2015年2月14日(土)~16日(月)
大会日時 2015年2月15日(日)
派遣団 団長 安岡 行雄 理事
選手 土橋 晋也(30km) : 体調不良により出場断念
杉山登貴美(30km) : 15,000人中 7位
高橋 綾(10km) : 4,000人中 7位
随行者 さっぽろ健康スポーツ財団 3名

視察者 三浦理事長、杉本事業課長、関本職員
札幌陸上競技協会 3名
高見新造副会長、讃良岳宏評議員、世良田弘治評議員

(2) 第15回全国障がい者スポーツ大会（紀の国わかやま大会）
派遣日時 2015年10月22日（木）～27日（火）
大会日時 2015年10月24日（土）～26日（月）
会場 和歌山県和歌山市 紀三井寺公園陸上競技場
派遣役員（指導コーチ） 早崎 勝、川上 重子

(3) グラム・ココ・ロードレース大会
派遣日時 2015年11月6日（金）～9日（月）
大会日時 2015年11月8日（日）午前4時スタート
派遣団 団長 中村富士雄（札幌陸協副専務理事）
選手 石井 憲（作AC北海道）
1時間22分31秒（男子マスターの部 第2位）
藤澤 舞（作AC北海道）
1時間27分17秒（女子総合 第3位）
関係者 日刊スポーツ新聞社 古澤 晃 氏

4 2015年度 札幌陸上競技協会 大会一覧表

5 審判員傷害保険

※2015年度加入者数 21名（補償申請者 なし）

6 札幌厚別・円山各陸上競技場及び「つどいむ」におけるトレーナ活動
トレーナー要員の業務内容の理解とさっぽろ健康スポーツ財団のニーズにこたえるため、トレーナー要員のプロ化を図った。（一人複数回 / 月を可能とした。）
・円山 期間 2015. 4月～11月 トレーナ配置人員 延べ 300人
・厚別 期間 2015. 4月～11月 トレーナ配置人員 延べ 139人
・つどいむ 期間 2015. 12月～2016. 2月末
トレーナ配置人員 延べ 22人

7 2015年度 会議報告

(1) 常務理事会

○第1回常務理事会

2015年 1月26日（月）18時30分 中島体育センター多目的室

○第2回常務理事会

2015年 4月13日（月）18時30分 中島体育センター多目的室

○第3回常務理事会

2015年 9月26日（土）競技会終了後 厚別公園競技場会議室

○第4回常務理事会

2015年10月30日（金）18時30分 中島体育センター多目的室

○第5回常務理事会・栄章委員会

2015年12月14日（月）18時30分 中島体育センター多目的室

(2) 会計監査

○中間監査

2015年8月7日（金）15:00 札幌市中島体育センター-B会議室

(3) 理事会

○2014年度第4回理事会

2015年2月2日（月）18時30分 札幌市中島体育センター2階講堂

報告事項

①2014年度栄章関係報告 ②2014年度札幌陸上競技協会大会一覧

③10年間ビジョン検討委員会報告 ④厚別公園競技場補助競技場使用料の改定について ⑤その他

協議事項

第1号議案 2014年度事業活動、各委員会活動

第2号議案 2014年度第2期収支計算（案）、貸借対照表、損益計算書、一般管理費内訳、利益処分（案）、財産目録2014年度収支計算監査報告（案）

第3号議案 規約細則（第98条）の変更、申し込み料金改定、札幌陸上競技協会外の競技者の申込料金

第4号議案 2015年度事業活動計画（案）、2015年度各委員会事業活動計画（案）、2015年度事業計画収支予算（案）

2015年度・2016年度新役員について

その他 次年度に向けて（記録委員会）、2015年度札幌陸上競技協会予定表

- 第1回理事会
2015年2月2日(月) 18時30分 札幌市中島体育センター2階講堂
協議事項
第1号議案 新役員について
第2号議案 専務理事及び副専務理事の選任
- 第2回理事会
2015年2月23日(月) 18時30分 札幌市中島体育センター2階講堂
報告事項
①2015年度・2016年度新役員について ②評議員会報告
③2015年度大会日程について
協議事項
第1号議案 2015年度大会担務について
第2号議案 2015年度競技場指導員(トレーナー)活動について
- 第3回理事会
2015年8月7日(金) 18時30分 札幌市中島体育センター2階講堂
報告事項
①各委員会報告 ②外国チーム合宿誘致について ③第80回記念札幌陸上競技選手権大会について
④各専門学校訪問について ⑤厚別競技場、円山競技場への2016年度設備、用器具等の要望事項
⑥各大会報告 ⑦イベント事業への協力 ⑧その他
協議事項
第1号議案 中間監査及び監査報告
第2号議案 2015年度事業について(検討委員会の設置内容、陸協主管大会、北海道マスターズ大会開催について、10年間ビジョンに関わる事業計画の検討委員会メンバー(案))
- 第4回理事会
2015年12月21日(月) 18時30分 札幌市中島体育センター2階講堂
報告事項
①北海道陸上競技協会理事会報告 ②専門委員会報告 ③栄章委員会報告
④札幌選手権80回記念「指導者講習会」報告 ⑤その他
協議事項
第1号議案 2016年度事業について
第2号議案 顧問の推戴
第3号議案 大会交通費及び大会機材使用料規程
第4号議案 80回記念札幌選手権大会収支決算
その他 90周年を指し記念誌作成準備委員の指名、マイナンバー制度に関わる件について、10年間ビジョンの作成について、今後の予定
- (4) 評議員会
○第1回評議員会
2015年2月8日(日) 10時00分 札幌市中島体育センター1階多目的室
報告事項
①一般財団法人札幌陸上競技協会規約細則及び就業規則の一部変更について
②2014年度活動報告
③2014年度収支決算及び監査報告
④2014年度栄章関係報告
協議事項
第1号議案 札幌陸上競技協会定款の一部変更について
第2号議案 2015年度事業計画(案)
第3号議案 2015年度事業計画収支予算(案)
第4号議案 10年間の競技力向上ビジョン計画
第5号議案 2015年度・2016年度新役員提案

2015年度 競技委員会報告

- 1 研修会、講習会の開催指導
厚別競技場のバックストレートで競技を行う場合の方法(写真判定、用器具等)の確
認をしなければならない。また、大会によって、各種装置、情報処理機器の操作を伴う
審判員が十分確保されていない場合、大会総務をはじめ、審判員の多くがきちんと理
解し、操作できるようにしなければならない。他陸協では、各部署の審判業務マニユア

ル（紙資料）作成を、各大会で主任を多く務めている審判員にお願いしているところもある。審判委員会と連携し、検討する必要がある。

- 2 競技日程の編成、各競技会実施要項の作成及び周知
予定通り大会を開催することができた。ただし、大会によっては、審判員の不足、事前準備の不足があり、運営が危ぶまれたものもあった。上記のとおり、各審判部署の引き継ぎが懸念される。特に機器を使用する部署は、セッティングや操作方法を知らないのと、競技会運営そのものできない恐れがある。審判委員会と連携し、この課題は早急に解決しなければならぬ。
実施要項を札幌陸協ホームページに掲載し、情報発信、要項をダウンロードしていただく形や、アスリートランキングでの申込はほぼ定着したと思う。郵送料の節減、番組編成のスピードアップ、事前会議回数などの減などにつながっている。今後も継続すべきである。情報委員会、担当業者のアジプロ、北海道印刷企画には、速やかな対応を含め、感謝申し上げる。
- 3 北海道陸上競技協会競技委員会及び北海道学生競技連盟との連絡提携
競技日程や開催地の件での連絡調整を行った。南部陸上（三ヶ国交流陸上）と北海道マラソンの運営や審判の在り方について、来年度、主管を札幌が行うことになった。来年度は、8月に国体北海道予選、9月に高校新人など、全道規模の大会が多く開催されることになっているので、大会運営について各関係協会等との連携に努める。
- 4 その他（会員からの意見として）
 - ① 札幌記録会への参加は今年度も多くあり、ニーズもある。ただ、すべての要望に応えることは不可能である。ニーズに応えつつ、また、会計面（赤字決算防止）を考慮に入れ、午前9時前後に始まり、午後5時前後には終わるよう、実施種目を検討する。高校・一般のみ対象の記録会は、種目制限を3種目で実施したい。
 - ② 「主催大会（記録会を含め）の担務者によって、運営の仕方が違い、戸惑うことがある」という声が、ここ数年、度々聞こえてくる。小学、中学、高校、大学、一般、それぞれのカテゴリー間（担当者間）の一層の連携が必要であろう

2015年度 審判委員会報告

I 審判研修

- 1 北海道陸上競技協会伝達講習会
3月15日（日） 出席； 玉井、岩間
- 2 札幌陸協審判講習会
4月25日 厚別陸上競技場
規則改正、諸問題について 参加 122名
- 3 審判技術研修会（厚別競技場・補助競技場施設説明研修）参加 92名
- 4 学連審判講習会援助
学連審判講習会に協力 第1回審判講習会時 第2回 10 / 11

II 競技会審判について

- 1 審判希望調査 (回収数・率)
前期希望調査 3月(75.4%)
中期希望調査 6月(64.1%)
後期希望調査 8月(58.3%)
- 2 審判編成について
・審判編成は希望調査とランキングの協力審判を参考に各競技会担務で作成されたので、審判委員会では希望調査情報を提供と審判長・上訴の変更を連絡した。
・例年のことだが審判希望者数の偏りが大きい。専門分野については各競技会担務で依頼しなければならないことがある。
・本年度の南部記念陸上大会は3カ国交流大会を兼ね、北海道陸協で審判編成を行った。
・特定の審判員に負担がかかっている役職について、大学・一般にそれぞれ扱え審判員が少ないので、高校・中学校の審判員の協力が欠かせない(技術総務、アナウンサー、写真判定、情報処理、競技者、光波)

- 3 審判研修会
厚別競技場、補助競技場の改修にともなって、競技場施設の使用や、大型ビジョン操作についての研修を行った。

III 全国中学校陸上大会について

- ・前期審判調査時に全国中学審判希望調査を実施、中体連に情報提供・厚別競技場、補助競技場改修に伴い、競技場及び補助競技場の改修について研修会を実施（4月25日）
- ・電光掲示板使用説明会を実施

IV 審判用品の斡旋

随時注文を受け付けた
審判用ポロシャツを斡旋した（総務委員会）

V 審判員の増員と昇格

- ・審判員の新規開拓として専門学校生へ積極的に取り組む
本年度リポート&スポーツ専門学校へ審判資格取得説明会を実施
- ・2016年度審判昇格に向け、対象者の掘り起こし
対象者に文書で昇格促進（53通）
- ・来年度審判取得昇格は、下記の通り

【来年度昇格される方々】

[A 級]

稲場 康典 梶本 高子 西尾 行信 小川 秀一

[高校B級]

井上 悠也 高井 梢 磯野 友香 林 理紗
中谷 莉美 伊藤 泰佑 渡邊 朋弥 廣瀬詩依菜
富山 大夢 小野 颯太 石井虹乃華

2015年度 記録委員会報告

1 本年度業務の遂行について

(1) 記録委員会

- ①全道記録申請事務講習会報告
- ②本年度事業計画の確認と具体的な取り組み
- ③業務分担
- ④10傑表作成のための記録集計方針等の確認

2 競技会記録の調査・収集保管、情報提供

- (1) 各大会の大会記録等の調査、変更手続き
- (2) 各大会の決勝記録一覧表の報道機関への提供
- (3) 栄章選考委員会に優秀選手等の選考資料を提出
- (4) 10傑記録表の作成
- (5) 札幌記録表の訂正・HP掲載
- (6) 本年度樹立された札幌記録等の常務理事会報告

3 競技会記録の公認申請

- (1) 4月 競技会記録公認申請事務開始（日本陸連および道陸協へすべて電子申請で業務完了）

(2) 申請・報告件数

- ①公認申請件数 23
主管大会 2 全国中学大会を除く
主催大会 21
- ②道陸協へ報告した件数
主管大会 0
小学生大会 3

- (3) 3月 全道記録公認申請事務講習会への参加

4 反省点

- ・主催、主管の線引きがあいまいであった。（日中韓三カ国陸上では、日本陸連からの依頼で最終的に公式記録（日本語・英語）まで担当することになった。
- ・大会運営面では、記録入力など高体連と中体連所属の先生方の協力によるものが大きく、陸協審判員だけの競技会運営は極めて厳しい状況。PC操作ができる人材養成が急務。

2015年度 強化委員会報告

1 合宿
高校

- | | |
|--------------------|---|
| ① 1月8日（木）～14日（水） | 道外合宿
那覇市 コーチ7名 選手23名 |
| ② 3月20日（金）～29日（日） | 中長距離道外合宿（男子）
長野県など コーチ1名 選手8名 |
| ③ 3月26日（木）～30日（月） | 中長距離合宿（女子）
室蘭市 コーチ1名 選手3名 |
| ④ 11月18日（水）～21日（土） | U19北海道地区合宿
札幌市 厚別公園競技場など
コーチ1 選手26名 |

中学

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| ① 1月8日（木）～12日（月） | 道外合宿
那覇市 コーチ1名 選手3名 |
| ② 3月27日（金）～29日（日） | 函館市
コーチ 2名 選手 10名 |
| ③ 10月17日（土）～18日（日） | 新得（駅伝派遣）
コーチ 2名 選手 14名 |

2 中学練習会

- | | | |
|------|--------------------------|----------------------------|
| 短距離 | ① 1月6日 啓明中 40 | ② 1月9日 きたえーる 40 |
| | ③ 3月1日 つどーむ 80 | ④ 3月29日 つどーむ 80 |
| | ⑤ 12月23日 前田中 50 | |
| 跳躍 | ① 1月6日 啓明中 20 HJ, LJ, PV | ② 1月9日 きたえーる 30 HJ, LJ, PV |
| | ③ 2月22日 前田中 15 HJ, LJ | ④ 12月23日 前田中 30 HJ, LJ |
| 投擲 | ① 1月6日 啓明中 10 | ② 1月9日 きたえーる 15 |
| | ③ 7月18日 厚別 10 | ④ 12月23日 前田中 10 |
| 中長距離 | ① 1月10日 アイスアリーナ 50 | ② 1月18日 つどーむ 70 |
| | ③ 1月24日 アイスアリーナ 50 | ④ 1月31日 つどーむ 70 |
| | ⑤ 2月11日 アイスアリーナ 50 | ⑥ 2月21日 つどーむ 70 |
| | ⑦ 2月28日 アイスアリーナ 50 | ⑧ 7月18日 厚別 50 |
| | ⑨ 11月3日 厚別 140 | ⑩ 12月5日 アイスアリーナ 50 |
| | ⑪ 12月12日 つどーむ 80 | ⑫ 12月20日 アイスアリーナ 50 |
| | ⑬ 12月27日 つどーむ 80 | |

2015年度 普及委員会報告

1 2015年度事業報告

- 3月20日（土）室内陸上クリニック（つどーむ）
- 3月21日（日）室内陸上大会（つどーむ）
- 4月18日（土）全道普及委員会、担当者会議（中島）
- 6月13日（土）小学陸上大会（円山）、第1回普及委員会
- 7月5日（日）全道大会出場者合同練習会、南部リレー札幌選抜練習会（厚別）
- 7月12日（日）南部記念（厚別）100m、1,500m、400mR、LJ、HJ、ボール投げ
男子リレー3位、男子1500m3位、男子HJ3位
女子リレー1位、女子100m2位、女子HJ3位
- 7月25日（土）北海道小学陸上（千歳）～26日（日）、全道普及委員会（千歳）
男子：優勝5、2位1、3位4 女子：優勝2、2位6、3位3
※全国小学 男子HJ5位入賞（新札幌陸上ク 中島君）

- 8月 2日 (日) 陸上教室 (円山)、第2回普及委員会 (円山)
8月 7日 (金) 中央教室 (函館) ~ 08日 (土)
9月 5日 (土) 川崎記念陸上 (円山)
9月 23日 (水) 札幌中学駅伝、小学カントリーリレー研修大会北海道大会札幌予選 (札大)
ボータックススロー練習会 (札大)
10月 11日 (日) 全国小学生カントリーリレー北海道予選会 (黒松内)
札幌選抜: 38分25秒 4位入賞
(優勝: 道北陸協 34分48秒)
5年男子 都 香 6位
6年男子 五十嵐 4位、岡 本 6位、田 島 11位
5年女子 後 藤 7位、吉 田 8位、小 島 10位
11月 3日 (火) 北海道ちびっ子駅伝 (厚別)
1, 2年駅伝...男子優勝、女子2位、混合3位
3, 4年駅伝...男子優勝、女子2位、混合2位
5, 6年駅伝...男子優勝、混合優勝
1, 2年個人...男子1~3位、女子1, 3位
3, 4年個人...男子2位、女子1, 2位
5, 6年個人...男子1位
11月 28日 (土) 全道普及委員会、担当者会議 (道陸協)
12月 04日 (金) 第3回普及委員会
12月 23日 (水) ハイテクACクリニック (恵庭ハイテク)

2015年度 施設委員会報告

1 厚別別競技場

- ① 大型映像装置の使用について、審判委員会との協同で研修会実施
- ② 全国中学大会・3カ国陸上に向けて用器具の改善を要望していたが、円山から借用、ニシスポーツから借用によりなんとか大会は支障なく開催出来たが、一種競技場としての必要器具は今後も揃えるよう改善をしていく。
- ③ 逆走コースは一度も経験出来なかったが、計画的にやらなければ、準備等に時間を要するので必要。
- ④ 小学生用のハードルがないので、購入を交渉していたが、財政問題で未解決。
- ⑤ 逆走時にハードルラインがなく、引いて貰うよう要請したが、陸連から引かないで良いとの事で、その都度引くことは現実的でないので、要請していく。陸連が必要としない限り引かない。
- ⑥ サッカーの関係で芝生の養生により、又補助競技場もしかり、フィールド種目の練習が出来ないことが多く、改善必要。
- ⑦ 棒高跳マット一式(使用していない)の譲渡について申請し、1年契約で借用することになる。札幌南高校に設置できた。毎年更新予定。

2 円山競技場

- ① 長年要望してきた、洋式トイレが改善された。
- ② 光波測定機器の購入は今年も見送られたことは残念。
- ③ スタンドの老朽化による改善を要望するが、部分的な補修がなされたが、不十分であった。更に改善要望していく。
- ④ 走路の側溝について改修改善要求を継続

2015年度 情報委員会報告

1 アスリートランキングのアカウント

- ・アカウント使用を45000と見込んでいたが、急遽アカウントを増やした。来年度は5万アカウントでの契約を結ぶ。
- ・アスリートランキングでの大会運営をスムーズであった。
- ・フィールド入力は現地で行うことが必要である。フィールド競技終了から結果発表、表彰までの時間が短くなり、選手への負担も少なくなる。

2 電光掲示板

- ・大型映像装置が厚別競技場に導入され、中体連全国大会などで使用した。
- ・結果発表などには必要である。今後も大きな大会では使用するべきである。

2015年度 広報委員会報告

- 1 ホームページ管理（1 / 14 現在の閲覧数 1 2 2 1 5 3 1）昨年度より+163226
- (1) ホームページの小有変更（背景色・画像）
 - (2) ホームページの更新作業
 - (3) ホームページのデータ整理（過去データ削除）

2 広報発行

- (1) 第1号（2015年4月25日発行）通算第4号
- (2) 第2号発行（2015年11月28日発行）通算第5号

3 報道機関との連携

- (1) 新聞・雑誌等への情報提供及び掲載依頼

4 広報活動

- (1) 第42回全日本中学校陸上競技選手権大会札幌全中の広報活動
- (2) 第80回記念の札幌陸上競技選手権大会の広報活動

2015年度 財務委員会報告

- 1 2015年度収支決算及び監査報告（別添 資料札幌陸協保管）
※会計関係資料は、札幌陸協事務所ににて情報開示しております。

2015年 札幌陸協・北海道陸協 表彰

1 北海道陸協関係

- 1) 審判功績章 齊藤 一幸 井上 晃男 安岡 行雄
- 2) 南部記念章 川上 重子（ドリームAC）

2 札幌陸協関係

- 1) 功労章
赤松 幸広、柳田 進、井上 智雄、田中 博子、岩間 富子
田中 政市、加藤 久幸、兼間 昌智、齋藤 好子 以上9名
- 2) 審判功績章
菅原 弘子、相沢由里子、山岸 正直、沼口 悦子、藤村 勝江、梶原 英俊
肥田 政博、清水 大策、林 功、太知 謙論、幅崎 雅仁 以上11名
- 3) 指導者章…選手の育成指導に貢献のあった者。
・高校 … 加賀谷大輔（北海道札幌あすかぜ高等学校）
・中学 … 市來 正光（札幌市立屯田北中学校）
- 4) 特別章…本協会に顕著な功績のあった者。
南山 雅礼（札幌市立真駒内曙中学校）
佐藤 芳明（札幌市立福井野中学校）
鈴木 伸和（札幌市立伏見中学校）
- 5) 優秀選手章、奨励選手章、札幌記録章
- 6) 最優秀選手章…選考された優秀選手の中から1名を選出する。
小椋 裕介（青山学院大学）

2015年度 札幌陸上競技協会 優秀選手

■男子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位・記録			
小池 祐貴	慶応大(2)	神奈川東京六大学対抗 99. 日本選手権	男子100m	1位 10.34			
			男子200m	8位 20.97			
小椋 裕介	青山学院大(4)	丸亀ハーフマラソン ユニバーシアード 世田谷記録会	ハーフマラソン	1.02.03.			
			ハーフマラソン 5000m	1位 1.04.41. 13.55.97			
高橋 佑輔	筑波大(1)	31. 日本ジュニア	110mH	5位 14.13			
小南 拓人	国土舘大(2)	70. 国民体育大会 84. 全日本学生対校	成年やり投	3位 75m29			
			やり投	4位 73m38			
伊深 愛生	立命館慶祥高(2)	70. 国民体育大会 9. 日本ユース 68. 全国高校総体	少年A 400m	2位 47.68			
			ユース 400m	1位 47.48			
			ユース 200m	4位 21.42			
			200m	8位 21.72			
石田 光輝	札幌山の手高(1)	70. 国民体育大会	少年B 3000m	5位 8.28.56			
ローレンス グレ	札幌山の手高(1)	札幌記録会6戦	3000m	8.14.24			
立命館慶祥高	前田 智教(3) 富山 大夢(3) 中山 諒(2) 伊深 愛生(2)	68. 全国高校総体	4×100mR	40.90			
			立命館慶祥高	前田 智教(3) 富山 大夢(3) 井上 悠也(3) 伊深 愛生(2)	68. 全道高校	4×400mR	1位 3.13.81

■女子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位・記録						
清水 美穂	ホクレン	57. 東日本実業団 63. 全日本実業団 ホクレンディスタンス	3000m	3位 9.05.39						
			10000m	8位 15.45.41						
				32.38.47						
小山 香子	順天堂大(4)	2015学生選手権 84. 日本学生対校	1500m	4位 4.28.90						
			1500m	1位 4.21.33						
青柳 唯	鹿屋体育大(4)	2015学生選手権 84. 日本学生対校	棒高跳	3位 3m70						
			棒高跳	3位 3m70						
加藤 凧紗	札幌日大高(2)	52. 平成国際大競技会 247. 日体大記録会	3000m	9.17.17						
			5000mW	16.37.33						
林 理紗	立命館慶祥高(3)	70. 国民体育大会 68. 全道高校 9. 日本ユース	少年A 400mH	3位 59.31						
			100mH	13.91						
			ユース 100mH	4位 14.00						
長尾 春菜	啓北商業高(3)	68. 札幌支部予選	やり投	49m34						
			立命館慶祥高	林 理紗(3) 清野 ひかり(3) 高橋 知恵莉(1) 葛綿 みなみ(3)	28. 南部忠平記念	4×100mR	46.78			
						立命館慶祥高	林 理紗(3) 葛綿 みなみ(3) 荒谷 真由(3) 清野 ひかり(3)	68. 全国高校	4×400mR	3.46.41
									幸田 梨花	札幌南高(1)

2015年度 札幌陸上競技協会 奨励選手

■男子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位	記録
杉林 大地	あいの里東中(3)	61. 通信陸上札幌	共通200m	1位	22.57(+1.4)
大橋 泰輝	西岡中(3)	46. 全道中学	男子400m	2位	51.27
出口 将也	北白石中(3)	46. 全道中学	男子110mH(0.914)	1位	14.56(-2.2)
高橋 侃志	真栄中(3)	46. 全道中学	男子四種競技	2位	2406点
阿部 拓海	星置中(1)	22. 全道新人	1年100m	2位	11.97(+0.2)
三上 典大	西岡中(2)	22. 全道新人	共通400m	2位	54.98
水口 海	青葉中(2)	22. 全道新人	共通400m	3位	55.22
井戸 優希	西岡北中(2)	22. 全道新人	共通800m	3位	2.06.58
北野 熙	啓明中(2)	22. 全道新人	共通110mH	3位	16.36(+0.8)
あいの里東中	湯浅・杉林・三浦・中場	46. 全道中学	男子4×100mR	2位	44.55
啓明中	スコット・北野・鳥取・瀬川	22. 全道新人	共通4×100mR	2位	46.78
瀬川 純平	啓明中(1)	46. ジュニアオリンピック 22. 全道新人 22. 全道新人	C走幅跳 1年100m 共通走幅跳	8位 3位 2位	5m74(+0.2) 12.07(+0.2) 5m92(-0.1)
蛭澤 快斗	清田中(2)	22. 全道新人	共通四種競技 共通走高跳	2位 3位	2190点 1m71
猪飼 岳	ドリームAC	33. 全道小学	5年100m	2位	13.63
澤村 昇利	TONDEN. RC	33. 全道小学	4年800m	1位	2.33.72
藤原 幹大	チームC-3	33. 全道小学	5年1500m	3位	5.02.72
河津 航	TONDEN. RC TONDEN. RC	33. 全道小学 札幌記録会6戦	6年1500m 1000m	3位	4.47.76 3.05.11
五十嵐 恵樹	SJAC(6)	札幌記録会6戦	1000m		3.06.63
河野 恭一郎	TONDEN. RC	道央長距離記録会	3000m		10.57.55
須田 詠仁	新札幌陸上ク	33. 全道小学	5年走高跳	3位	1m20
中島 凌	新札幌陸上ク	33. 全道小学 31. 全国小学	6年走高跳	1位 5位	1m45 1m45
新田 俊之輔	ホットロードAC	33. 全道小学	4年走幅跳	1位	4m17
源田 皓久	真駒内桜山小	33. 全道小学	5年ソフトボール投	1位	56m08
ドリームAC	猪飼道・猪飼岳・猪飼真・岩口	33. 全道小学	5年4×100mR	1位	54.66
新札幌陸上ク	小倉・小林・中島・小森	33. 全道小学	6年4×100mR	3位	54.32

■女子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位	記録
玉置 菜々子	屯田北中(3)	42. 全国中学 46. ジュニアオリンピック 42. 全国中学 全道中学	100mH 100mYH 四種競技 四種競技	7位 1位	14.33(+2.0) 14.48(+1.1) 2830点 2765点
御家瀬 緑	太平中(2)	42. 全国中学 46. ジュニアオリンピック 46. 全道中学 22. 全道中学新人 22. 全道中学新人	走幅跳 B走幅跳 女子走幅跳 2年100m 女子走幅跳	6位 2位 3位 2位 2位	5m68 5m67 5m39(+1.5) 12.47(+2.0) 5m50(+0.2)
神部 涼	福井野中(3)	46. 全道中学 46. 全道中学	女子800m 女子1500m	2位 3位	2.20.08 4.50.01
的場 涼子	向陵中(2)	札幌記録会6戦	女子1000M	1位	3.07.34
あいの里東中	早坂・井出・長田・佐藤	札幌記録会6戦	女子4×800mR	1位	10.26.46
平岡中央中	渡部・武藤・吉本・道関	22. 全道中学新人	女子4×100mR	3位	52.57
遠藤 聖女	とんでんRC(4)	33. 全道小学 札幌記録会6戦 33. 全道小学	4年女子100m 女子300m 4年女子800m	2位 3位	14.99 52.31 2.45.47
由利 日菜	札幌JRC(6)	33. 全道小学	6年女子100m	2位	13.43
高田 美咲	とんでんRC(3)	33. 全道小学	3年女子800m	2位	2.52.06
齋藤 百南	とんでんRC(4)	33. 全道小学	4年女子800m	2位	2.42.73
上西 彩未	とんでんRC(5)	33. 全道小学 26. 川崎記念 28. 南部記念	5年女子800m 5年女子800m 女子1500m	2位 1位 4位	2.31.30 2.30.53 5.07.96
佐藤 葉空	福井野小(4)	札幌記録会6戦	女子300m		51.64
吉田 美菜	ドリームAC(6)	札幌記録会6戦	女子300m		46.30

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位	記録
鈴木 里沙	ドリームAC(6)	札幌記録会6戦	女子300m		46.68
工藤 瑠奈	ドリームAC(6)	札幌記録会6戦	女子300m		47.86
石田 萌華	ドリームAC(6)	札幌記録会6戦	女子300m		48.80
岩佐 泰葉	とんでんRC(5)	札幌記録会6戦	女子1000m		3.23.33
新札幌陸上ク	小林・高橋・熊木・前田	33.全道小学	4年4×100mR	1位	1.01.39
ドリームAC	鈴木・宮尾・吉田・工藤	33.全道小学	6年4×100mR	3位	54.38
札幌陸協	吉田・由利・工藤・山谷	28.南部記念	4×100mR	1位	53.11
斉藤 百花	SJAC(6)	札幌記録会6戦	女子走高跳		1m35
渡部 ころこ	新札幌陸上ク(6)	33.全道小学	6年走高跳	2位	1m25
高橋 凜	新札幌陸上ク(4)	33.全道小学	4年走幅跳	1位	3m78

2015年に樹立された 札幌新・タイ・最高記録一覧

平成28年1月26日現在

■札幌記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
5000m	13.56.38	13.55.97	小椋 裕介	青山学院大	4. 4	世田谷陸上競技会	東京世田谷
やり投	73m82	75m29	小南 拓人	国士館大	10.19	70.国民体育大会	紀三井寺
4×100mR	40.94	40.90	前田 智教 富山 大夢 中山 諒 伊深 愛生	立命館慶祥高	7.29	68.全国高校	紀三井寺
4×400mR	3.13.89	3.13.81	前田 智教 富山 大夢 井上 悠也 伊深 愛生	立命館慶祥高	6.19	68.全道高校	札幌厚別

■札幌道路競技記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
10km	30.33.	28.43.	小椋 祐介	青山学院大	2. 1	69.丸亀国際ハーフ	香川丸亀
15km	48.06.	43.48.	小椋 祐介	青山学院大	2. 1	69.丸亀国際ハーフ	香川丸亀
20km	59.59.	58.57.	小椋 祐介	青山学院大	2. 1	69.丸亀国際ハーフ	香川丸亀
ハーフマラソン	1.03.29.	1.02.03.	小椋 祐介	青山学院大	2. 1	69.丸亀国際ハーフ	香川丸亀

■札幌記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
3000m	9.09.36	9.05.39	清水 美穂	ホクレン	5.17	57.東日本実業団	埼玉熊谷
4×100mR	46.85	46.78	林 理紗 清野ひかり 高橋智恵莉 葛綿みなみ	立命館慶祥高	7.12	28.南部忠平記念	札幌厚別
4×400mR	3.52.25	3.46.41	林 理紗 葛綿みなみ 荒谷 真由 清野ひかり	立命館慶祥高	8. 1	68.全国高校	紀三井寺

■札幌高校記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
400m	47.80	47.48	伊深 愛生	立命館慶祥高	10.16	9.日本ユース	名古屋瑞穂
	"	47.68	"	"	10. 5	70.国民体育大会	紀三井寺
	"	47.65	"	"	10. 5	70.国民体育大会	紀三井寺
	"	47.77	"	"	8.16	国体選考会	旭川花咲
3000m	8.29.76	8.28.56	石田 光輝	札幌山の手高	10. 6	70.国民体育大会	紀三井寺
4×100mR	40.94	40.90	前田 智教 富山 大夢 中山 諒 伊深 愛生	立命館慶祥高	7.29	68.全国高校	紀三井寺
4×400mR	3.14.03	3.13.81	前田 智教 富山 大夢 井上 悠也 伊深 愛生	立命館慶祥高	6.19	68.全道高校	札幌厚別

■札幌高校記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
3000m	9.22.04	9.17.17	加藤 風紗	札幌日大高	9.27	52.平成国際大競技会	埼玉鴻巣
5000m	16.37.33	16.09.76	加藤 風紗	札幌日大高	11.14	247.日体大記録会	日体大健志台
100mH	13.98	13.91	林 理紗	立命館慶祥高	6.16	68.全道高校	札幌厚別
400mH	59.61	59.31	林 理紗	立命館慶祥高	10.3	70.国民体育大会	紀三井寺
やり投	49m07	49m34	長尾 春菜	啓北商業高	5.21	68.札幌支部予選	札幌厚別
4×100mR	46.85	46.78	林 理紗 清野ひかり 高橋智恵莉 葛綿みなみ	立命館慶祥高	7.12	28.南部忠平記念	札幌厚別
4×400mR	3.52.25	3.46.41	林 理紗 葛綿みなみ 荒谷 真由 清野ひかり	立命館慶祥高	8.1	68.全国高校	紀三井寺

■札幌高校最高記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
1000m	3.11.64	3.07.50	幸田 梨花	札幌南高	10.3	札幌記録会6	札幌円山

■札幌中学記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
200m	22.64	22.57	杉林 大地	あいの里東中	6.28	61.通信陸上札幌	札幌厚別

■札幌中学記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
四種競技	2687	2765点	玉置菜々子	屯田北中	7.28	46.北海道中学	室蘭入江
〃	〃	2687点	〃	〃	6.27	61.通信陸上札幌	札幌厚別

■札幌中学最高記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
1000m	3.11.61	3.07.34	的場 涼子	向陵中	10.3	札幌記録会6	札幌円山
100mYH	14.65	14.48	玉置菜々子	屯田北中	10.23	46.フ.オリンピック	日産スタジアム
4×800mR	10.44.77	10.26.46	早坂 涼子 井出 宥菜 長田 香理 佐藤 実生	あいの里東中	10.3	札幌記録会6	札幌円山

■札幌小学最高記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
小61000m	3.08.79	3.05.11	河津 航	TONDEN. RC	10.3	札幌記録会6	札幌円山
〃	〃	3.06.03	五十嵐恵樹	SJAC	〃	〃	〃
小53000m	なし	10.57.55	河野恭一郎	TONDEN. RC	10.10	道央長距離記録会	千歳青葉
小5 4X100mR	56.49	54.66	猪飼 直岳 猪飼 真 岩口 拓斗	ドリームAC	7.26	33.全道小学	千歳青葉
小5 走高跳	1m45	1m45	中島 凌	新札幌陸ク	7.26	33.全道小学	千歳青葉

■札幌小学最高記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
4×100mR (混成)	53.85	53.11	吉田 美菜 由利 日菜 工藤 瑠奈 山谷 朋加	ドリームAC 札幌JRC ドリームAC しらかば台小	7.12	28.南部記念	札幌厚別
小6300m	50.16	46.30	吉田 美菜	ドリームAC	10.3	札幌記録会6	札幌円山
〃	〃	46.68	鈴木 里沙	ドリームAC	10.3	札幌記録会6	札幌円山
〃	〃	47.86	工藤 瑠奈	ドリームAC	10.3	札幌記録会6	札幌円山
〃	〃	48.80	石田 萌華	ドリームAC	10.3	札幌記録会6	札幌円山
小6走高跳	1m35	1m35	斉藤 百花	SJAC	10.3	札幌記録会6	札幌円山

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
小5 800m	2.32.11	2.30.53	上西 彩未	TONDEN. RC	9. 5	26. 川崎記念	札幌円山
”		2.31.30	”	”	7.26	33. 全道小学	千歳青葉
小5 1500m	5.14.09	5.07.96	”	”	7.12	28. 南部記念	札幌厚別
小5 1000m	3.24.61	3.23.33	岩佐 奏葉	TONDEN. RC	10. 3	札幌記録会6	札幌円山
小4 300m	1.06.37	51.64	佐藤 葉空	福井野小	10. 3	札幌記録会6	札幌円山

*300mの記録は、2007年以降の記録より調査

2016年 一般財団法人札幌陸上競技協会新顧問紹介

当協会は、平成28年2月27日開催の評議員会において、下記のとおり新役員の顧問追加を決定しましたので、お知らせいたします。

顧問

藤井英嘉氏 (ふじい ひでよし)

学校法人滋慶学園札幌ベルエポック美容専門学校長
 学校法人滋慶学園札幌ベルエポック製菓調理専門学校長
 北海道学生陸上競技連盟会長

岩本剛人氏 (いわもと つよひと)

北海道議会議員 (現5期目)
 自由民主党北海道支部連合会副会長
 札幌ソフトボール協会会長
 北海道車いすテニス協会会長

一般財団法人札幌陸上競技協会

2016年度 事業活動計画

専務理事 志田 幸雄

1 活動計画方針

2016年度に北海道マスターズ大会、道陸協の主管大会(4大会)、札幌陸協の事業等を実施するには相当の覚悟(実行力)が無ければ無理である。常務理事、理事の堅い決意に基づいてであり、単なる言葉だけの決定では済まされない。現スタッフの協力を信じたい。

また、会員の協力、援助なくては当然成し得ない。外国チーム合宿、全日本学生陸上選手権大会3カ国(2018年)、実業団陸上等の開催にあたり現状スタッフの見直しを含めて、協会の組改革を据える1年でありたい。

具体的には下記の方針を掲げて取り組みたい。

2 事業について

(1) 大会の在り方

札幌選手権、レディース大会、川崎大会、中学、高体連、学連、南部大会、北海道マラソン、全道高校新人、国体道予選、北海道マスターズ大会等の運営には当協会がすべて責任を担っていくことになる。昨年の反省課題をしっかりと全員が受け止め、責任ある大会運営をしなければならない。各支援団体からの要請には協議を十分した上で取り組む。

それには、

①責任ある組織体制をとる。(役割の明確化→責任ある体制)

例えば南部は高校の学校祭期間により、担務者の体制を明確にする。(実務出来るメンバー編成)

②大会準備(常務理事・理事・会員の協力が必要)事務局、総務員には理事とは限らず、会員の協力を得る。

③観衆の集約方法模索する。大会運営のすその広げるには至っていない。1つの方法として、レディース大会において、昨年度厚別競技場主催イベントであった「秋マルシェの実施」内容参考に(昨年度一般市民約3,000人の動員主催者発表)産業技術学園(札幌スクールオブミュージック専門学校、札幌放送芸術専門学校)との協力により、文化とスポーツイベントの開催企画を探る。課題は、選手に取って競技に集中できるのかであり、ゆとりある大会日程が可能かどうか研究が必要である。今後の新たな大会方法を模索する1年にしたい。

(2) 関係団体の使用料等の改善

①アスリートランキング使用料

他協会登録者は現在使用料として参加料金+200円を納めている。昨年同様。

②陸連主催、主管大会、学連、道マスターズ大会等の統一使用料(昨年同様)

③コピー機、筆記用具、パソコン、ビデオ、ストップウォッチ、トランシーバー等の使用料についての検討

④使用料規程の作成

(3) 電光掲示盤、補助競技場使用大会(厚別競技場使用時)

①主催大会→札幌選手権、レディース大会、通信陸上(使用)

②主管大会→南部、全道高校新人、国体道予選(使用)

③他団体(高体連、中体連、学連、マスターズ等)

希望の場合は協議使用

3 大会交通費、手当の改正

(1) 大会交通費の改善

①日刊スポーツ豊平川マラソン、札幌マラソンの2大会には2,000円を支給する。

②車いすマラソン、北海道マラソンは昨年同様の4,000円支給とする。

③北海道ハイテク杯レディース大会は、2,000円支給とする。

他の大会は従来通りとする(協力大会については別途協議する。)

(2) 番組編成、校正での作業、大会準備、早朝時(7時前集合)、後片付けで17時を超える作業担当者に1,000円を支給する。

4 厚別競技場の逆走コース使用(写真判定員、用器具関係の審判員動員配置)

・2班編成(兼任とし)又は、総務員+他役員の兼務等々

・逆走コース使用出来る人員の配置(判断時)一時的に準備するための配置

・逆走コース設定の大会を予定する。(途中で移動、元に戻す作業時間等々)

- 5 2016年度は次期執行部に引き継げるように体制づくりを念頭に取り組み(担務者を含めて大会総務、総務員(担務役割に◎○の方は)を中心に担っていく体制とする。
- 6 広告、寄付金をお願いする(2015年度は個々の力に頼りながらも約200万円を集めることが出来た)
会長・副会長・理事・会員の方の力をお借りし、積極的に各社への寄付金をお願いする。今年1年は、副会長が中心となり寄付集めの役割を担うようにする。
- 7 10年間ビジョン2年目として、強化策を考える
 - ①3年後(2019年)に海外合宿実施を検討する。そのため、300万の準備として、年間50万円~100万円を積み立てる。
 - ②東京オリンピックに一人でも出場出来る方策を探る。(強化費の増検討)
 - ③10年間ビジョン計画「方針」
- 8 90周年(2020年)を迎えるための諸準備
5年間の活動記録を整理する。(2012年~2016年)
編集委員は(今年は志田幸専務理事、青山財務委員長、中村総務委員長、玉井審判委員長、井上記録委員長、赤松強化委員長、斉藤情報委員長、志田光広報委員長)とする。
資料作成費として一人1万円を補助する。
- 9 冬季オリンピック招致活動に関して各会場新設、改修(トレーニングセンター建設)に向けて、陸上に関する施設と舗設を一緒に考えて行く方向に心がけて積極的に関係者へ働きかけていく。

以上のことを方針として可能性を追求していきたい。

詳細については各専門委員会の方針として具体的に取り組んでいく。

●一般財団法人札幌陸上競技協会の目標と現状(10年計画)・6年間(5年で見直し)

○小学生:底辺拡大 ○中学生:選手の基礎を育てる ○高校:専門指導、他競技からの発掘		13年度実績	14年度実績	15年度実績	16年度目標
				全国中学	
マニユアル 目標	全国中学大会	13(R1)	9(R2)	6(R1)	10
	全国高校大会	男(57) 女(57)	男(57) 女(63)	男(62) 女(62)	男(70) 女(70)
	日本インカレ	54	47	52	50
	日本選手権	4	5	1	6
	オリンピック・国際大会出場者	2	2	2	2
指導者養成	陸上フェスティバル	1	1	1	1
	指導者研修 (トップレベル中・高・クラブ)	0	0	1	1
	公認コーチ指導者研修会	0	0	0	0
	小学生陸上フェスティバル・記録会	4	5	2	3
発掘	全国小学生陸上競技交流大会(入賞者)	1(男1)	2 (男女各1)	1(男1)	4 (男女各2)
	小学生陸上教室	1	1	3	3
	小学生駅伝大会(ちびっ子)	1	1	1	1
育成	中学合同練習会	24	26	26	26
	種目別合同練習会	5	9	小1,中2	8
	全体練習会	4	4	小2	6
強化	強化練習会	7	8	長距離(9)	30
	強化合宿	8(沖縄1)	8(沖縄1)	6	6
	強化合宿(海外)	0	0	0	0
	全国小学生入賞者 (延べ人数)	男(1)	2(男女各1)	1(男1)	4 (男女各2)
	全国中学生入賞者	男(3)	2(男女各1)	2(女2)	4 (男女各2)
	全国高校入賞者	男(5)女(0)	男(1)女(1)	男1	6 (男女各3)

成績	国体入賞者	男(4)女(0)	男(2)女(2)	4(男3女1)	8 (男女各4)
	インカレ入賞者	3	1	男1	4 (男女各2)
	日本選手権入賞者	男(1)女(1)	女(2)	男(1)	4 (男女各2)
	国際大会入賞者	2	男(2)	男(1)	3

※今年度までの目標のみ掲載しています。

2016年度 各事業別活動計画

- 1 2016年 総務委員会活動方針
 - ア 時代の進展に対応する陸上競技協会のあり方を追求するとともに、会員同士の相互理解を図り、信頼関係と協働体制の確立を図る。
 - イ 地域や各団体等との連携・協力を深め、魅力ある陸上競技協会づくりを目指す。
 - ウ 各専門委員会や関係各位と連携して、選手強化や普及に努める。
また、創意工夫を凝らした魅力ある競技会づくりの推進を図る。
- 2 円山・厚別陸上競技場及び「つどーむ」トレーナー活動の推進
 - ア トレーナーの適切な配置と公正な割り当て。
 - イ 円山・厚別競技場・「つどーむ」とのコミュニケーションを深め、トレーナー活動の活性化に役立てる。
- 3 登録事業
 - ア 会員登録申請
公認審判員・競技者の登録申請について資格審査を行い、北海道陸上競技協会へ適格者の登録申請を行う。
 - イ 刊行物あっせん事業
競技会運営に必要な刊行物のあっせんを行い、競技規則の周知を図る。
- 4 競技会開催事業（競技委員会事業計画） 「別紙第1」
 - ・2016年度 札幌陸上競技協会 主要競技会日程表
 - ・2016年度 主催大会 競技種目
- 5 選手強化事業（強化委員会事業計画） 「別紙第2」
 - ・2016年度 札幌陸上競技協会 中学強化選手
 - ・2016年度 札幌陸上競技協会 高校強化選手
 - ・2016年度 札幌陸上競技協会 強化選手（長距離1500m以上）
- 6 普及事業
 - ・普及委員会事業計画 「別紙第3」
- 7 記録・情報・広報事業
 - ・記録委員会事業計画 「別紙第4」
 - ・情報委員会事業計画 「別紙第5」
 - ・広報委員会事業計画 「別紙第6」
- 8 指導者審判養成事業
 - ・審判委員会事業計画 「別紙第7」
- 9 施設関連事業
 - ・施設委員会事業計画 「別紙第8」
- 10 栄章事業
規約細則 第6章 「栄章規程」に基づく栄章の実施
- 11 選手派遣・役員派遣事業
 - ・第50回青梅マラソンの派遣
 - ・グアム・ココ・ロードレース大会への派遣
 - ・第16回全国障がい者スポーツ大会への派遣
- 12 その他

2016年度 一般財団法人札幌陸上競技協会 主要競技会 日程表

月	日	曜	競技会名	会場
3	20	日	平成28年度札幌市室内陸上競技大会	つどーむ
4	16	土	審判研修会	厚別
	23	土	審判講習会	円山
	30	土	札幌中学記録会	円山
5	1	日	北海道学連競技会 第2戦	円山
	3	火・祝	札幌記録会 第1戦 (小学・高校・一般 ※逆走使用)	厚別
	4	水・祝	札幌記録会 第2戦 (中学・高校・一般)	厚別
	5	木・祝	第28回日刊スポーツ豊平川マラソン	真駒内
	14~15	土~日	第29回高体連札幌支部春季陸上競技大会	厚別
	14~15	土~日	第45回春季札幌中学陸上競技大会	円山
	20~22	金~日	第68回北海道学生陸上競技対校選手権	厚別
	24~27	火~金	第69回高体連札幌支部陸上競技大会	厚別
6	5	日	第16回札幌市障がい者スポーツ大会	円山
	12	土	第32回札幌小学生陸上競技大会 兼 記録会	円山
	18	土	北海道学連中長距離記録会第1戦	円山
	19	日	札幌記録会 第3戦 (中学・高校・一般 ※国体兼種目)	円山
	25	土	第62回全日本中学通信陸上競技札幌大会	厚別
	26	日		
7	2	土	第38回北日本学生陸上競技対校選手権大会	厚別
	3	日		
	2	土	第69回札幌市中体連陸上競技選手権大会	円山
	3	日		
	10	日	第29回南部忠平記念陸上競技大会	厚別
	23	土	北海道学連トラック競技会	円山
	24	日	札幌記録会 第4戦 (高校・一般)	円山
8	30	土	第57回札幌市民体育大会陸上競技大会	円山
	3	水	第4回札幌中学校陸上競技選手権大会	厚別
	4	木		
	6	土	小学生陸上教室 兼 練習会	円山
	7	日	第31回北海道マスターズ陸上競技大会	円山
	13	土	第71回国民体育大会陸上競技北海道選手選考会	厚別
	14	日		
	20	土	男子28回・女子23回北海道大学駅伝対校選手権大会	モエレ沼公園
			第48回高体連札幌支部新人陸上競技大会	厚別
	21	日		
	26	金	平成28年度札幌市高等学校総合文化体育大会	円山
27	土	第45回札幌市中体連陸上競技新人大会	円山	
28	日	2016北海道マラソン	大通発着	
		2016はまなす全国車いすマラソン		
9	3	土	札幌記録会 第5戦	円山
	10	土	第4回北海道ハイテクAC杯・レディース陸上競技選手権大会	厚別
	14	水	第32回北海道高等学校新人陸上競技大会	厚別
	15	木		
	16	金		
	17	土	第45回北海道学生陸上競技選手権大会	円山
	18	日		
			道庁スポーツ王国・チャレンジ教室	厚別
	22	木・祝	第27回川崎静一郎記念陸上競技大会	円山
	24	土	第81回札幌陸上競技選手権大会	厚別
25	日			
10	2	日	第41回札幌マラソン	真駒内
	8	土	北海道学連競技会第3戦兼第11回スプリントトライアスロン	円山
	9	日	札幌記録会 第6戦 (※トラック特殊種目中心)	円山
12	23	金・祝	第7回北海道ハイテクACクリニック	北海道ハイテクノロジー専門学校

2016年度主催大会 競技種目

競技委員会

※実施種目は下記を原則とするが、競技委員長・担当総務が最終的に調整の上、決定する。
※学年別カテゴリー等、詳細は、各競技会担当総務が作成する大会要項によるものとする。

札幌市室内陸上競技大会（3月20日）

60m・300m・800m（小）・1500m・3000m・60mH（中）
走高跳・砲丸投

札幌中学記録会（4月30日）

100m・200m・800m・1500m・110mH・100mH・走高跳
棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投

札幌記録会第1戦（小学・高校・一般対象 5月3日）※逆走使用

100m・200m・800m・5000m・80mH（小）・110mH
100mH・5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳・走幅跳
ハンマー投・やり投・ジャベリックボール投（小）

札幌記録会第2戦（中学・高校・一般対象 5月4日）

100m・400m・1500m（高一）・3000m・110mH（中）
100mH（中）・400mH・4×100mR（中）・走高跳（中）・棒高跳
走幅跳（中）・三段跳・砲丸投・円盤投

高体連札幌支部春季陸上競技大会（5月14日・15日）

100m・400m・800m（男）・1500m（女）・5000m・110mH
100mH・400mH・5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳
棒高跳（男）・走幅跳・三段跳（男）・砲丸投・円盤投・ハンマー投（男）・やり投

春季札幌中学陸上競技大会（5月14日・15日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（男）
110mH・100mH・4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投
円盤投・四種競技

札幌小学生陸上競技大会 兼 中学生記録会（6月12日）

100m・800m・1500m・80mH・4×100mR・走高跳・走幅跳
砲丸投・ジャベリックボール投
（中）4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・砲丸投

札幌記録会第3戦（国体実施種目 中学・高校・一般対象 6月19日）

○男子 100m・400m（高-）・800m・3000m・5000m（高）
110mH（高-）・400mH（高-）・5000mW・走高跳・棒高跳（高）・走幅跳
三段跳（高）・砲丸投（中高）・円盤投・ハンマー投（高）・やり投（高-）
○女子 100m・400m（高-）・800m・1500m（中高）・3000m（高）
5000m（-）・100mH・400mH（高）・5000mW・走高跳（高-）
棒高跳・走幅跳（中高）・三段跳（高-）・砲丸投（中高）・円盤投（中高）・ハンマー投（-）
やり投（高-）

札幌記録会第4戦（高校・一般対象 7月24日） ※1人3種目まで

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・5000m
110mH・100mH・400mH・5000mW・4×100mR
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
やり投

札幌市民体育大会陸上競技大会（7月30日）

100m・80m（小）・400m・800m・3000m・4×100mR
メドレーR（100m+200m+300m+400m）・走高跳・走幅跳・砲丸投
ジャベリックボール投（小）

札幌中学陸上競技選手権大会（8月3日・4日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH
100mH・4×100mR・メドレーR（100m+200m+300m+400m）・走高跳
棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投・円盤投・ジャベリックスロー

札幌小学生陸上教室 兼 中学生練習会（8月6日）

100m・800m・1500m・80mH・走高跳・走幅跳
ジャベリックボール投（中）・走高跳・棒高跳（男）・砲丸投

高体連札幌支部新人陸上競技大会（8月20日・21日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（女）
5000m（男）・110mH・100mH・400mH・3000mSC（男）
5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳
砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

札幌市中体連陸上競技新人大会（8月27日・28日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH
100mH・4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投・四種競技

札幌記録会第5戦（9月3日）

100m・400m・800m・3000m・5000m・110mH・100mH
走高跳・棒高跳・走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投

レディース陸上競技選手権大会（9月10日） ※検討中

○男子 100m（小中）・110mH（中）・4×100mR・4×400mR（高-）
走高跳（中）

○女子 100m・200m（高-）・400m（高-）・800m（高-）・1500m（中）
80mH（小）・100mH（中高-）・4×100mR・走高跳（中高-）・走幅跳
三段跳（高-）

川崎静一郎記念陸上競技大会（9月22日）

小学 100m・800m・1500m（男）・80mH・4×100mR・走幅跳
ジャベリックボール投
中学 4×100mR

札幌陸上競技選手権大会（9月24日・25日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（女）
5000m・110mH・100mH・400mH・3000mSC（男）
5000mW・4×100mR・4×400mR（男）・走高跳・棒高跳・走幅跳
三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

札幌記録会第6戦（10月9日）

300m・1000m・3000m・メドレーR（100m+200m+300m+400m）
4×800mR・棒高跳・走高跳・走幅跳・砲丸投・やり投

選手強化事業

2016年度 強化委員会事業計画

高 校

1. 強化合宿

- ① 1月 6日(水)～12日(火) 那覇市 コーチ8名、強化選手22名
- ② 3月下旬 中長距離合宿
- ③ 11月下旬 U19北海道地区合宿

中 学

1. 強化合宿

- ① 1月 4日(金)～5日(土) 札幌市 コーチ5名、強化選手17名
- ② 3月27日(日)～29日(火) 函館市 コーチ5名、強化選手30名
- ③ 10月 未定 コーチ2名、選抜選手男女各7名

2. 強化練習会

【種目別練習会】

- ・短距離 1月～4月、11・12月：月2回程度実施 (つどーむ など)
- ・中長距離 1月～3月、8～12月：月1～2回程度実施 (つどーむ・アリーナ)
- ・跳躍 1月～3月、11月～12月：月1回程度実施 (啓明中ほか)
- ・投てき 1月～3月、11月～12月：月1回程度実施 (啓明中ほか)

【全体練習会】

- ・全種目 8月上旬(厚別)に2回

普及事業

2016年度 普及委員会事業計画

1 2016年度事業計画

- 3月19日(土) 室内クリニック(つどーむ)
- 3月20日(日) 室内陸上(つどーむ) ※ジャベリックボール投げを種目追加予定
- 4月16日(土) 全道普及委員会、担当者会議(道陸協)
- 6月12日(日) 小学陸上大会(円山)、第1回普及委員会
- 7月 3日(日) 全道大会出場者合同練習会(厚別)
- 7月 9日(土) 南部リレー札幌選抜練習会(厚別)
- 7月10日(日) 南部記念(厚別)
- 7月17日(日) 北海道小学陸上(旭川)～18日(月)、全道普及委員会(旭川)
- 8月 5日(金) (函館)中央教室～06日(土)函館
- 8月 6日(土) 陸上教室(円山)、第2回普及委員会(円山)
- 9月22日(火) 川崎記念陸上(円山)
- 11月 5日(土) 北海道ちびっ子駅伝(厚別)
- 11月26日(土) 全道普及委員会、担当者会議(道陸協)
- 12月 2日(金) 第3回普及委員会

記録・情報・広報事業

2016年度 記録委員会事業計画

(1) 競技会記録の調査・収集保管・情報提供

- ① 競技会記録に関する各種統計の作成
- ② 札幌記録の調査と保管
- ③ 主催大会の大会記録の調査と保管
- ④ 優秀選手等の選出に必要な資料の作成
- ⑤ 公認記録順位表(10傑記録表)の作成および資料収集

- ⑥ 競技会記録表の整理・保管
- ⑦ 関係機関に対する必要な情報の提供
- ⑧ 競技会関係用紙類（記録関係）の管理

(2) 競技会記録の公認申請

- ① 各種競技会の記録に関する業務
- ② 記録表記入方法の指導
- ③ 記録公認申請手続き
- ④ 全道記録公認申請事務講習会への参加

2. 業務日程

- (1) 4月 記録委員会①
 - ・本年度事業計画の確認と具体的取組
 - ・業務分担
- (2) 4月 競技会記録会関係用紙類の整備補充
- (3) 4月 競技会記録会公認申請事務開始
- (4) 10月 記録委員会②
 - ・10傑記録表資料の作成開始
 - ・優秀選手等の選考資料の作成開始
- (5) 11月 優秀選手等選考資料提出（栄章選考委員会）
- (6) 12月 札幌記録表の見直し、訂正
- (7) 1月 前年度樹立された札幌記録などの報告（常務理事会等）
- (8) 3月 札幌記録、公認記録順位表（10傑記録表アップロード）

3. 本年度の方針・重点

- ・公認記録順位表の精度の向上（日本陸連DBの活用）
- ・公認記録順位表のインターネット公開
- ・道陸協記録委員会、道学連および各委員間の連携強化
- ・記録関係書類（記録用紙等）の作成の効率化（IT機器の積極的利用）

「別紙第5」

2016年度 情報委員会事業計画

- 1 アスリートランキングのアカウント
 - ・5万アカウントでの契約を結ぶ。
 - ・フィールド入力のための機材、人員の確保
 - 無線LANの導入、審判員への働きかけ。
- 2 電光掲示板
 - ・大規模な大会で使用する（予算の関係）

「別紙第6」

2016年度 広報委員会事業計画

- 1 ホームページ管理・運用
 - (1) ホームページの小有変更
 - (2) ホームページの更新作業
 - (3) ホームページのデータ整理

ホームページ管理について

- 1 委託会社
株式会社アジプロ 札幌市中央区北2条東3丁目札幌セントラルビル2F
TEL (011) 221-5715 (代) FAX (011) 222-4087
URL <http://www.ajipro.jp/> E-mail ajipro@io.ocn.ne.jp

2 HP掲載方法について

- (1) 大会関係（要項・タイムテーブル・競技注意事項・記録・大会案内等）
 - ①北海道印刷企画プログラム作成依頼
大会総務より北海道印刷企画取締役営業部長へ連絡し、HPに掲載依頼する。
 - ②その他の大会（※北海道印刷企画以外のプログラム作成の場合）
大会総務よりアジプロ担当者へ連絡し、HPに掲載依頼する。
- (2) 大会関係以外
広報委員長に担当部署より依頼し、広報委員長から専務理事又は副専務理事に承諾を取りアジプロ担当者へ連絡し、掲載する。
- (3) その他
緊急性の高い内容については、会長・専務理事・副専務理事・総務委員長・事務員より直接、アジプロ担当者へ連絡し、掲載することも可能とする。

※(1)(2)(3)以外の方法から委託関係会社へ連絡を行っても掲載はしませんので、ご注意ください。

3 広報「札幌陸協情報」発行

- (1) 通算第6号発行（2016年4月発行予定 第1号）
- (2) 通算第7号発行（2016年11月発行予定 第2号）

4 報道機関との連携

新聞・雑誌等への情報提供及び掲載依頼

「別紙第7」

指導者審判養成事業

2016年度 審判委員会事業計画

1 重視事項

- (1) 各競技会の審判員の確保に努める。
- (2) 審判講習会、研修会を通して競技規則の伝達と審判技術の向上を図る。
- (3) 若手審判員の育成と競技会参加率の向上を図るとともに、特殊技術を要する審判員の養成をはかる。
- (4) 審判員の昇格に関わる意識の向上と積極的な昇格申請手続きを推奨する。
審判候補対象の新規開拓をする。

2 主要項目

- (1) 審判講習会、研修会予定
 - 3月20日（土） 日本陸連競技規則伝達講習会、北海道陸協審判講習会
 - 4月16日（土） 審判研修会（厚別）
 - 4月23日（土） 審判実技講習会（厚別逆走に伴う用器具の設置と他部署との連携について）
 - 9月未定 高校B級取得希望者説明会（高校新人戦実施日）
 - 9月未定 昇格・取得申請受付
 - * 学連主催の審判講習会を支援する。
 - 審判用ボロボットの斡旋（総務委員会？）
- (2) 各大会審判編成
 - 各大会審判編成を作成する。
審判委員会で審判希望者名簿→各大会坦務→総務→審判委嘱
 - アスリートランキングに協力審判記載の徹底。
- (3) 競技規則の研究
 - 競技規則の修・改正等について審判講習会で速やかに伝達する。この際、必要な解説書等を作成配布する。
 - 競技規則の理解、運用のためルールブック、ハンドブックの購入を推奨する。

- 競技規則習得普及及び審判技術向上のため、研修会を実施する。
2016年度予定 写真判定員、記録情報員、競技者係員（機器設置、操作について）
 - (4) 競技会出席希望調査の実施
 - 競技役員の出欠調査を3回（前期3月、中期6月、後期8月）実施し、競技運営が円滑に実施できるよう努める。若手審判員の出席率向上を目指して工夫する。
 - 全体的な返信率の向上をはかる。
学連、普及が担務の大会で、審判が不足している。中体連、高体連を含めた協力を要請する
 - アスリートランキングの協力審判に記載しても、審判希望で返信して頂く
 - 理事は主要競技会審判を積極的に取り組む
 - (5) 審判用品の斡旋
 - ルールブック、ハンドブック、ポロシャツその他審判に関わる物品等を斡旋する。
- 3 審判昇格候補者の推薦
- (1) 昇格該当者を把握し、対象者には積極的に書類を提出させる。
 - (2) 高校B級希望者に、説明会を実施し各校から推薦されたものを道陸協に申請する。
 - (3) 学連と協力し、学連審判からスムーズに移行できる環境を作る。
 - (4) 専門学校生の審判員養成に努める
- 4 その他
- (1) 審判委員会は必要に応じて都度開催する。
 - (2) 審判委員会からの情報提供、配布物等は講習会、研修会、競技会を通じてその都度行う。
 - (3) 審判員出席率向上のため、年間を通じて広報活動に努める。
 - ホームページの活用
 - (4) 審判旅費の増額を要請する。

「別紙第8」

2016年度 施設委員会事業計画

- 1 厚別競技場改善要望事項
- ① 室内走路の改修工事
 - ② 補助競技場の写真判定用配線
 - ③ 電光掲示板使用に関する費用軽減
 - ④ トイレの改修（洋式トイレの設置）
 - ⑤ 小学生用の高跳び用マット、支柱一式及び低ハードル一式
 - ⑥ ネットワーク機器の設置（インターネット回線、LAN 接続機器を接続するために必要な機器<ルーター、HUB、配線等>）
 - * 今後、日本陸連主催大会、国際大会、（日中韓3カ国交流大会）は、3年に1回開催予定であり、大会に必要な細かな器具の手配が必要
 - ⑦ 風力オンライン整備
- 2 円山競技場 改善要望事項
- ① 光波測定機器の購入
 - ② 写真判定との連動信号機
 - ③ 小学生用の高跳び用マット、支柱一式、ジュニア使用ハードル
 - ④ 施設の整備改修工事（洋式トイレ等）

2016年度 財務委員会事業計画

- 1 2016年度事業計画収支予算（案）について（別添 資料札幌陸協保管）
※会計関係資料は、札幌陸協事務所にて情報開示しております。

平成28年札幌陸上競技協会沖縄合宿報告

強化委員長 赤松 幸広

平成28年度札幌陸上競技協会道外合宿は、1月6日（水）～12日（火）の6泊7日の日程で沖縄県那覇市近郊の陸上競技場で行なった。今回も昨年同様、比較的天候に恵まれ7日間とも晴れ又は曇り、平均気温20℃前後と北海道、本州に比べかなり暖かい気候のなか予定通り行うことができた。

練習内容としては、冬季トレーニング中と言うこともあり、午前練習では技術トレーニング、午後練習では走り込みや筋力トレーニングを行い、体力トレーニングをメインに行いながらも、温暖な気候を利用して技術トレーニングもしっかり行うことができ、実のある合宿となった。

10日には、午前中豊崎海浜公園のビーチで、補強、走り込みなどを行った。足下の悪い条件でのビーチトレーニングは、足首やひらめ筋に負荷がかかり、普段使わない筋肉を刺激できたことは十分トレーニング効果があったと考える。また、毎年恒例に成っているスパークキットや坂ダッシュも予定通り行うことができ、各選手が妥協せず声を掛け合いながら、集団として支え合う気持ち、妥協しない強い心を養ったと思う。

今回は、世界ユース優勝の品田直宏選手（短距離、跳躍）、日本選手権や国体で活躍している能登谷雄太選手（障害）をコーチに招き、コーチングを行いながら選手と一緒にトレーニングに励む姿、姿勢は選手に良い刺激となり、ミーティングでは、品田、能登谷両選手から貴重な話をいただき、今後の競技生活において非常に参考に成ったと思う。各選手、この合宿で学んだトレーニングだけでなく、集団として仲間を支え、みんなで強くなろうとする心を各学校に戻り、リーダーシップを発揮してもらえると、今合宿に参加できなかった選手にも良い影響を与え、札幌陸協としての強化につながることを期待する。



グアムココロードレース派遣報告

副専務理事 中村富士雄

派遣日時 2015年11月6日(金)～9日(月)
 大会日時 2015年11月8日(日) 午前4時スタート
 派遣団 選手団長 中村富士雄 (札幌陸協副専務理事・総務委員長)
 選手 石井憲 (作、AC北海道) 1時間22分31秒 (男子マスターの部 第2位)
 藤澤舞 (作、AC北海道) 1時間27分17秒 (女子総合 第3位)
 同行者 古澤晃 (日刊スポーツ社)



日刊スポーツ豊平川マラソンと姉妹提携しているグアムココロードレースは、毎年相互交流しており今年度は、日刊スポーツ豊平川マラソンの道内男女上位2名が派遣された。

札幌(千歳)から直行便運行されているユナイテッド航空の支援もあり、出発は金曜日の午後12時千歳発、グアム18時着で、初日は移動日となる。翌土曜日にグアム政府観光局を表敬訪問し、副局長のテロ・T・タイタグエ氏以下6名のスタッフと交流し、姉妹提携の継続を確認した。その後、スタート、ゴール地点やコースを確認し選手の調整を見守った。大会当日はスタートが午前4時であることから、午前2時30分にホテルを出発し、グアム政府観光局内に設けられた大会本部において大会運営要領を研修し、開会式に参加した。

大会はハーフマラソン&駅伝に、世界各国から2,037名が参加し、盛会裏に開催された。男子は石井選手が、マスターの部(40歳代の部)で第2位、女子、藤澤選手はマスターの部(40歳代の部)第2位、女子全体で第3位の好成績を収めた。

毎年競技途中スコールに見舞われるそうであるが、今年スコールもなく無事に大会が終了した。選手団も大会での反省や今後について語り合い、一層の健闘を誓い合った。

また、外国における大会運営要領も研修させていただいたので、今後の大会運営に大いに生かしたいと考えます。

毎年5月開催の日刊スポーツ豊平川マラソンでは、グアムココロードレース大会を紹介し両大会の発展を目指したい。

今回の派遣でお世話になった日刊スポーツ社 古澤氏、協賛いただいたユナイテッド航空に対し心よりお礼申し上げ報告と致します。

(提供 日刊スポーツ新聞社様)

第15回全国障がい者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)派遣報告

理事 早崎 勝

派遣日時 2015年10月22日(木)～27日(火)
 大会日時 2015年10月24日(土)～26日(月)
 会場 和歌山県和歌山市 紀三井寺公園陸上競技場
 派遣役員(陸上コーチ) 早崎 勝、川上 重子

今回、札幌市の陸上競技関係の選手団は、団長を含む役員7名、コーチ5名、介助員3名と、選手13(身体6名)(知的7名)、総数28名で編成された。大会中の天気は風の強い日はありましたが、晴天というコンディションの中で行われた。

選手の移動については、宿舎が大阪府のホテル日航関西空港にあるため、和歌山市紀三井寺公園陸上競技場まで送迎バスで片道50分程度を要し、選手のアップ時間・点呼時間にあわせるためには、宿舎を6時5分には出なければならない状態であった。

また、18時から始まる種目もあり、競技終了時間が遅く、宿舎に戻るのも20時をまわることになった。このような強行軍の日程でありながら、身体の不調を訴える選手も無く、よく頑張ったと思います。

選手の3位以内入賞種目については、トラック競技8種目、フィールド競技3種目の合計11種目で、札幌市選手団としては事前の練習が不十分な中、過去最高の25名の入賞者が誕生したことは価値ある大会であったと思います。また、これが来年度参加する選手の励みになればと思います。

日常の練習は「知的」の選手は、指定事業所陸上クラブに所属している者もあり、毎週金曜の夜7時から9時まで練習できるので、かなり効果的であったと思います。

それに比較して「身体」の選手は、それぞれ仕事を持っている関係上、時間もとれず、まとまって練習する機会もなく、個々に集まり4回の練習、選手個人の自主練習に頼るしかない状態であった。また、遠征前の「知的・身体」の合同練習も2回しかとれず十分とは言えなかった。

最後に、2016年第16回大会は岩手県で開催されるので、選手の移動時間も少なく、疲労の度合いが軽減されると思います。

指導者講習会報告

理事 佐藤光司 (札幌市中体連陸上競技専門委員長)

日時 2015年11月28日(土)
場所 北海道総合体育センター

去る11月28日土曜日に北海道総合体育センターにおいて、原田総合研究所所長の原田隆史氏を招いて講演会を開催しました。

原田氏におかれましては、非常に過密なスケジュールの中、強行スケジュールで来札していただき、時間いっぱいまで大変情熱的で迫力のある話をしていただいた。

1部が生徒対象(演題は「夢を手に入れる、目標達成の方法を学ぶ」、2部が指導者対象で(演題が「全国常勝チームを作る方法と、学校を立て直す生活指導の方法」)であった。

どちらの反響も相当なものがあった。講演開始から原田氏の話が進むにつれて目がキラキラとしてくる参加者達の様子が見られ、会場全体が夢と希望に満ちあふれるようであった。

『現実とバーチャルは強いほうが勝つ』『パフォーマンスの方程式』『心のコップ』『AI(人工知能)について』『これからの教育について』などなど多くの話をしていただき、どの参加者もそれぞれの夢・目標を明確にし、その実現に向けての道筋が鮮明となった。

トレーナー(指導員)要員の募集

当協会では「一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団」からの要請により、「円山・厚別各陸上競技場」及び「つどむ」において、一般開放時にトレーナー(指導員)を配置しております。

ご希望の方は、(一財)札幌陸協に電話又はFAX(011-532-2471)でお申し込みください。

訃報

この度、(一財)札幌陸協の参与であられました 能勢 忠夫 様が、去る3月1日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

発行 一般財団法人札幌陸上競技協会
広報委員会

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号
札幌市中島体育センター内
電話・FAX : (011)532-2471
http://www.h2.dion.ne.jp/~s_rikujo/index.html

